



八頭町関西事務所だより

上方落語の祭典「彦八まつり」に初出展!

大阪ではお馴染みの、落語ファンサービスイベント「彦八まつり」が、大阪市天王寺区の生國魂(いくたま)神社で5月18日、19日の2日間にわたり開催され、我が八頭町観光大使の桂三風さんが、八頭町とコラボし「八頭回し」として初のブース出展！大盛況の2日間となりました。

初日は晴れて入出も最高！八頭町からは、北村きこの園のエリンギイ、大谷養蜂場の蜂蜜、田中農場の白ネギポン酢、北岡本店のりキユールなどが飛びよりに売れていき、生産者の皆さんも入出に圧倒されながらもホクホク顔。八頭町会応援隊や八頭町会員、講師の旭堂一海さんも応援に駆け付け、大盛り上がりとなりました。2日目は生憎の雨にもかかわらず、人気落語家の出演も多いとあって入出は上々、上方落語パワーは絶大です。

桂三風さんとの縁で初めての出展でしたが、八頭町のPRはもちろん、スツッパも、活きの良い大阪のお客様も、2日間、楽しく盛り上がる事ができました。

三風さんは秋に「桂慶枝」に襲名されることになっており、襲名披露公演もあるなど、ますます目が離せません。来年の彦八まつりが今から楽しみです。



三風さんの楽しい盛り上げトークで、たちまち黒だかりの人・人。歓声！いや～人気絶頂のイベントに私も私もと、老若男女が参加！100円でエリンギつめ放題！これはやらねば！



15秒間、エリンギを金魚すくい用のビニール袋に無心に詰め込む(笑)楽しくて楽しくて(笑)。もう1回やりたいたい！！ えっ、もう終わり～？

生産者の皆様も笑顔笑顔で接客!

北村専務(北村きこの園: 右上)、大谷社長(大谷養蜂場: 右下)、北岡本店のスタッフの皆さん(下)



初めてのイベント出展に吉田町長が激励に駆け付け、観光大使の三風さんに感謝の言葉を贈りました



三風さんの師匠、桂文枝さん(中央)が快く八頭スタッフと記念撮影に応じていただきました。文枝師匠は来場者と卓球バトルをこなされていましてよ、さすがにお若い!!

令和6年夏号

発行元
八頭町関西事務所

〒530-0001
大阪市北区梅田1-1-3-2200
大阪駅前第3ビル22階
鳥取県関西本部内

【お問い合わせ】
八頭町関西事務所 山中
電話
090-1688-0308
Fax
06-6341-3972
Mail
kansai-yazu@opal.ocn.ne.jp

若桜鉄道に乗りに行こう！

夏休み到来！

八頭町と若桜町を走る若桜鉄道。コロナ禍を経て人の流れが戻りました。そんな中、2期連続の黒字決算が発表されました。定期券購入者やインバウンド旅行者の増加、収入を確保するために地道に鉄道グッズの販売に取り組んだことが主たる要因のようです。

その中で、素敵なアイデアが目を惹きました。昨年より再開されているSL・DL体験運転会や八頭町のふるさと納税返戻品「若桜鉄道一日駅長」の体験型商品の売れ行きが好調ということで、鉄道ファンに限らず、来たる夏休みに子供や孫に体験させたい思いが拡がります。ふるさとに帰省された際には、楽しい思い出、貴重な体験をしてみませんか。
若桜鉄道は持続可能な鉄道として、若桜線開業百年に向け走り続けます。



SLの体験運転

若桜鉄道1日駅長

関西イベント情報

桂三風 旭堂 海ふたり会 欠場無料

日時 9月7日(土)18時
場所 大阪中之島「トランス・ミラー」12階
内容 大阪キタの真ん中で素敵な夜景を眺めながら、ふたりの落語と講談で暑さを吹っ飛ばせ！

第12回ふるさとやずの集い

日時 10月5日(土)
11時30分～14時30分
場所 大阪キャッスルホテル 6階
内容 関西八頭町会会員をはじめ、関西の八頭町ゆかりの企業様、八頭町との交流会。ゲストに観光大使・桂三風さんを迎え落語の披露他

すみよし区民まつり

日時 10月26日(土)10時～
場所 住吉区役所内 沢之町運動場
内容 「西条柿」等特産品の販売

長田区まちの文化祭

日時 11月24日(日)10時～16時
場所 神戸市長田区ふたば学舎
内容 八頭町特産品の販売

天神橋商店街農産物フェア

日時 12月5日(木)9時30分～17時
12月6日(金)9時30分～13時
場所 大阪天神橋筋二丁目商店街
内容 花御所柿・主秋等八頭町の特産品の販売

八頭町会員短信 Vol. ③

～白岩会長 ふるさと・やずへの思いは熱く～

関西八頭町会
会長 白岩俊夫

第11回



ふるさとへの想いは常に熱く。「八頭の活性化に繋がればいつも考えてます」白岩会長(インタビュー：山中)

関西八頭町会は平成22年に発足し、発足から15年目を迎えます。年に一度の総会はコロナ禍の3年間は中止を余儀なくされたものの、会員同士、八頭町との交流の場として、関西において拡がりをみせてきました。
季節ごとの特産物は私達の味覚、気持ちまでも十分満たしてくれました。おそろくすつと、ふるさとへの想いは、色あせることはありません。むしろ色濃くなっていくものなのかもしれませんね。

私は、阪急清荒神駅徒歩30秒のところにお店「郷音」を構えて、山陰・鳥取ゆかりの食材を使ったメニューをお客様に提供し喜んでいただいています。お米は八頭町ブランド米「神兔」を使用しております。化学肥料や農薬をできる限り減らし、環境保全型の持続可能な米作りを実践されているもので、とても美味しいとおお客様の評判も上々です。
「神兔」は八頭会員の場合は15%引きで販売されますので、それも嬉しいですね。



ほどよい甘味があり、ふっくらと炊ける「神兔コシヒカリ」と、モチモチとやわらかく、冷めてもおいしい「神兔きぬむすめ」の2品種が販売されている八頭米ブランド化推進協会【(一財)八頭町農業公社内】



神兔米のごはんが提供される「アジフライランチ」は「郷音」の超人気メニューです！ぜひご賞味あれ!!